

市長の市語

市長・教育長訪問

今年で三年目となる糸魚川市の「高校魅力化事業」。これからの市の方針について、お話を伺いました。

自習室の改善

市内三高校支援事業「高校魅力化プロジェクト」を推進している糸魚川市長の米田徹様に当校への支援についてお話を伺いました。Qまず県立高校への市としての支援に感謝します。魅力化事業三年目の来年度に向け変更点等はありませんか？市長「変更はない。事業は継続します。生徒が糸魚川で生まれ育つて良かったと思える糸魚川に住みたいと思う環境にしていきたい。」Qありがとうございませう。事業開始一年半ですが成果は上がっているとお考えですか？市長「この事業の成果は短期的に測れない。コーディネーターと関わり生徒は様々なものを受け取るはずだが、それは今後の人生に現れてくる。教育とはそ

今後とも市内3高校の支援を推進と明言 市長に直撃インタビュー



時間超過で丁寧にお答えいただいた市長に感謝！

は急減しています。市内三高校の将来をどのようにお考えですか？市長「私の気持ちを言うと糸高と白嶺は、普通科と総合学科というお互い違う目的がある。数の論理だけで統合する訳にはいかな。各校独自の魅力を増し三高校とも存続させる。数年前の市長「私は六十年前の昭和三十九年入学。私の時に当時多かった男子の下駄履きが禁止に

せていきたい。市長としては市内の中学生の選択肢を狭めたくない。」Q糸高では来年の一年生から制服変更の予定ですか。OBとして御感想をお願いします。市長「私は六十年前の昭和三十九年入学。私の時に当時多かった男子の下駄履きが禁止に

なりました。伝統は時には良くない方に作用することもある。生徒が望んでいるなら良いと思います。」Q「現在、自習室の利便性改善の検討も進んでいるとのこと。市長、御多用中に取材させていただき本当にありがとうございました。よろしくお願いいたします。」

も「新聞とは素晴らしい。頑張って作ってね」と激励。「新聞等活字離れが心配。他者の考えを取り入れることで自身の考えも出来る。発信力・語彙力も付く。食欲に学ぶことだよ。」糸高はNIE(教室に新聞を)事業の指定校。みんな糸高で新聞にふれてみよう。

総合選抜型や学校推薦型入試が拡大する大学入試。糸高も既に過半数の三年生が進路決定。十二月末迄で国立大合格は六名。私立大合格は三十名です。合格者を代表してコメントを頂きました。新潟県立大学に合格した嶋田優奈さんは

「私は夢を叶えるため糸高に来ました。実際、糸高生は勉強熱心な人が多いです。先生方は常に生徒を気にかけてくれ一人で悩むことなく受験勉強に取り組みました。」とのこと。新潟県立看護大学合格の古見愛樹さんは「吹奏楽部で充実した活動を送り引退後は顧問や教科の先生方に手厚く支援して頂いて進路実現できました。糸高は進学面充実に加え自分のやりたいことに打ち込める学校です。」嬉しいお言葉感謝。おめでとうございます

本長の新聞に親しもう



県立だが糸魚川市から「高校魅力化事業」で支援を受けている糸高。地元高校生が元気になることで地域が活性化し、高校を中心に地域の魅力が高まれば将来の若者人口増加に繋がるとの計画だ。何事にも熱血対応の鶴本修一教育長。糸高PR新聞記者の訪問に

「新聞とは素晴らしい。頑張って作ってね」と激励。「新聞等活字離れが心配。他者の考えを取り入れることで自身の考えも出来る。発信力・語彙力も付く。食欲に学ぶことだよ。」糸高はNIE(教室に新聞を)事業の指定校。みんな糸高で新聞にふれてみよう。



「私は夢を叶えるため糸高に来ました。実際、糸高生は勉強熱心な人が多いです。先生方は常に生徒を気にかけてくれ一人で悩むことなく受験勉強に取り組みました。」とのこと。新潟県立看護大学合格の古見愛樹さんは「吹奏楽部で充実した活動を送り引退後は顧問や教科の先生方に手厚く支援して頂いて進路実現できました。糸高は進学面充実に加え自分のやりたいことに打ち込める学校です。」嬉しいお言葉感謝。おめでとうございます

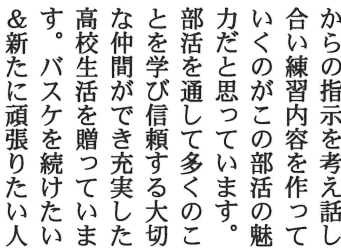
白激部長 糸高で部活動しよう 十四部を代表して各部長語る



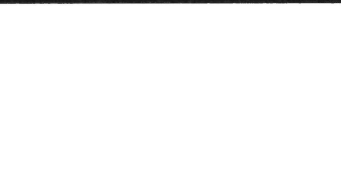
中です。今の目標は県大会ベスト16。高校でバレーを始めた部員も何人もいますが切磋琢磨しつつも、皆でラーメンを食べに行ったりと先輩後輩関係なく仲良しです。経験濃濃関係なくバレーに興味ある人、中学で不完全燃焼だった人、糸高で一緒にやりましょう。」



部員仲間と入部勧誘するソフトテニス部長二年生近藤嬉歩さん。「学年関係なく仲良く練習、互いに励まし合い個々の練習を大切に練習が大変な時もあり



まずが目標に向かい皆で活動する体験は高校でしか味わえません。指導者は糸魚川フロンティアクラブの上原治彦様。丁寧な指導で努力するほど強くなれます。高校生活の思い出に部活という色を入れても良いと思います。素敵な体験御一緒に」



男子バスケットボール部長は、明朗快活な二年生丸山欽太君だ。「僕は選手が二年五人一年十一人で活動中です。部員同士で先生からの指示を考え話し合い練習内容を作っていくのがこの部活の魅力だと思っています。部活を通して多くのことを学び信頼する大切な仲間ができた充実した高校生活を贈っています。バスケを続けたい人、新たに頑張りたい人は是非来てください。」

爽やか笑顔で対応の男子バレーボール部長は二年生小林一哲君。「僕は二年四人一年三人の選手七人で活動

ソフトテニス 近藤 嬉歩

男子バスケット 丸山 欽太

バドミントン 小林 結衣

男子バスケットボール部長は、明朗快活な二年生丸山欽太君だ。「僕は選手が二年五人一年十一人で活動中です。部員同士で先生からの指示を考え話し合い練習内容を作っていくのがこの部活の魅力だと思っています。部活を通して多くのことを学び信頼する大切な仲間ができた充実した高校生活を贈っています。バスケを続けたい人、新たに頑張りたい人は是非来てください。」

バドミントン部長は「私は夢を叶えるため糸高に来ました。実際、糸高生は勉強熱心な人が多いです。先生方は常に生徒を気にかけてくれ一人で悩むことなく受験勉強に取り組みました。」とのこと。新潟県立看護大学合格の古見愛樹さんは「吹奏楽部で充実した活動を送り引退後は顧問や教科の先生方に手厚く支援して頂いて進路実現できました。糸高は進学面充実に加え自分のやりたいことに打ち込める学校です。」嬉しいお言葉感謝。おめでとうございます

バドミントン部長は「私は夢を叶えるため糸高に来ました。実際、糸高生は勉強熱心な人が多いです。先生方は常に生徒を気にかけてくれ一人で悩むことなく受験勉強に取り組みました。」とのこと。新潟県立看護大学合格の古見愛樹さんは「吹奏楽部で充実した活動を送り引退後は顧問や教科の先生方に手厚く支援して頂いて進路実現できました。糸高は進学面充実に加え自分のやりたいことに打ち込める学校です。」嬉しいお言葉感謝。おめでとうございます